

第65回教育課程小委員会議事録

1 日時・場所

2016年2月11日（木・祝） 10:30-16:15 学会センタービル

2 参加者

矢島、渡邊、根本、瀧上、宮嶋、南島、田口

3 前回議事録案の承認

原案の通りに承認された。

4 中教審関連・理数系学会・他研究団体等の情勢報告

- ・中教審理科WGの会合が1/14（第3回）、2/5（第4回）に行われたことが報告され、一部会議資料について内容を確認した。
- ・2/4大学入試センターから、センター試験（本試）の平均点の公表があったことが報告され、地学基礎は平均点が改善されたが、地学は引き続き平均点が大幅に低く、得点調整がなされない見通しであることが報告された。
- ・2/8に日本学術会議 広報・科学力増進分科会・高校理科教育検討小委員会から、「これからの高校理科教育のあり方」という提言が公表されたことが報告された。
- ・2/9に理数系学会連絡会が開催され、次期学習指導要領に関する提言、特に「数理探求」について議論を行ったことが報告された。

5 協議

(1) 次年度パブリックセッションについて

○現在の進捗状況の確認

- ・講演者全員から予稿原稿の提出を受け、web入力が完了したことを確認した。

○プログラム編成について

- ・招待講演者からの講演を充実したものにするべく、各講演者の講演時間を下記のように決定した。
 - 13:45-13:50 開会挨拶（代表コンビナー）
 - 13:50-14:25 石井氏（資質・能力）
 - 14:25-14:45 小林氏（地理系AL実践）
 - 14:45-15:05 柴生田氏・宮嶋（地学系AL実践）
 - 15:05-15:20 休憩
 - 15:20-15:55 成田氏（産業界からの要望）
 - 15:55-16:15 今野氏（地理系基礎科目）
 - 16:15-16:30 田口氏（地学系基礎科目）
 - 16:30-17:00 総合討論

(2) 新「地学基礎」の内容検討について

前回の議論でたたき台とした宮嶋案（3ストーリー展開）について検討を重ね、下記について合意した。

- ・3ストーリー展開のうち、1と3をあわせて、2展開に絞る。
- ・小問を20程度に絞り、それに対応した実験実習を選定する。→ 次回までの宿題
- ・各小問に対し、知識の修得、実習による確認、活用をセットにしたものとする。

(3) 新「地学基礎」で育成する資質・能力の達成を評価する考査問題例について

根本委員が作成した問題例について、内容の紹介を行った。

(4) 文科省への提言提出に向けて

提言の内容を4科目必修、内容精選と2本立てとする。今月中に文言を整理して、教育検討委員会へ発議。3/10理事会で承認を得た後、年度内に文科省へ提言を提出することを目指すことを確認した。

(5) 教科書用語問題について

用語問題のJpGUからの委員として下記のような人選を行い、承認を得た（敬称略）。

根本泰雄、藤原 靖、小林則彦、田口康博、川手新一（鉱物科学会より推薦）、

なお、高校教員で天文系を専門とする方を候補とすべく人選することを確認した。また、オブザーバーとして矢島道子、宮嶋 敏、畠山正恒を承認した。

6 次回小委員会

3/6（日）10:00より開催することを決定した（場所は未定）。